

# ゆめこらぼ通信

発行：西東京市市民協働推進センター

第78号  
2023年6月 発行



地域の課題を市との協働で解決したい・・・  
地域で活動したいけれど資金がない・・・

そんな悩みを持っていませんか？

NPOや市民活動団体と西東京市が協働で地域課題の解決、市民サービスの向上に向けて取り組む事業があります。

NPOや市民活動団体から市に協働事業の企画提案を行っていただき、市の審査により採用された企画を、市との協働により実施します。

採択団体へは、予算の範囲内で1事業につき上限20万円の補助金が交付されます。

ゆめこらぼの登録団体も現在まで数多く採択されており、予算がついたことでできるようになった活動が多くあります。

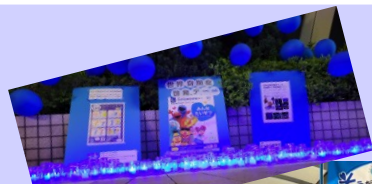
今回は前年度に採択された団体がどのような事業をしていたかをご紹介します。

## ご存知ですか？ 西東京市NPO等企画提案事業



一般社団法人  
西東京市文化芸術振興会  
「文化芸術の場づくりプロジェクト」

「文化芸術を表現する新たな場所づくり」をテーマに保谷駅前などでストリートライブを行いました



みんなの西東京  
障がいのある人もない人も、  
ともに暮らせるまちづくり  
「自閉症・発達障がい  
啓発プロジェクト西東京」

ワークショップをしたり動画や  
ポスターを制作しました



特定非営利活動法人  
生活企画ジェフリー  
「3.11から10年」西東京プロジェクト

3.11の避難者、支援者の体験談を記録した冊子を発行したほか、その冊子をもとにFM西東京でラジオ番組を放送しました

その他の詳しい  
情報は西東京市HP  
をご覧ください





## ゆめこらぼに新しいセンター長が 就任しました



この程、「ゆめこらぼ」5代目のセンター長に着任いたしました榎出浩雅(かしで ひろまさ)です。出版社にて30年近く、オーディオやレコードといった音楽関連、そしてお酒など大人の趣味の雑誌の企画・編集の仕事に携わって参りました。まったく異分野となるため、まだ不慣れな点が多い状態ですが、微力ながら市民の皆様、団体様のお役に立ち、様々な活動を活性化できればとの意志を持って、取り組んで参ります。何卒ご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。「ゆめこらぼ」にお越しいただいた際には、気軽にお声かけ下さると幸いです。



## まちづくり円卓会議 「今、ボランティアのこれからを考える」

<2023年3月5日(日) 13:45~16:15>

志のある活動をしている団体にとって、ボランティアの存在はなくてはならないものです。しかし募集することや、やり続けていくことには皆さんが永遠の課題をもっています。

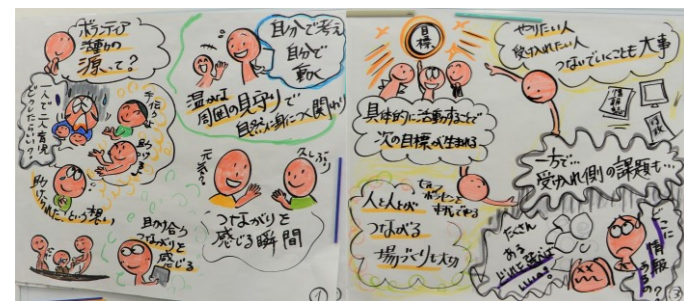
これからもボランティア活動が歩みを止めることなく、進めて行くにはどうしたらよいか会議メンバー5人が話し合いました。

参加者は、テーマに関心のある市民とボランティア登録者など38人。

会議メンバー自らが聴きたいことを聴き合うという流れで、話し合いがすすめられました。

前半は、まずボランティア活動をする原動力を共有。また、続けるために重要なことやハードルについての意見交換。

後半は、若者や子どもたちのボランティア活動を始めるきっかけについて意見交換し、ボランティアを広げ、継続するための工夫など深掘りしていきました。



会議のグラフィックレコーディング 即興で内容を整理しています

活動をする上での“思いの共有”、“話し合い”、“積極的なコミュニケーション”、“若者への寄り添い・可能性・一緒に考えること”など、現場だからこそ見え、実感していることを伝え合い、聴き合いました。

最後は、これからのボランティアにとって重要な「地域のつながりを作る」などのアイデアを出し合い、会議を通して気づいたことや「情報格差をなくすためにつながる」今後に活かしたいポイントを共有したうえで、「ボランティアから選ばれる受け入れ先になる」などのこれからの抱負を皆で宣言しました。



## 【ウクライナ避難民運営食堂 Nadiya】

## 登録団体活動紹介

終わらないロシアの侵攻から、日本にも避難しているウクライナの方が多いです。ウクライナ語で「希望」を意味する「Nadiya(ナディヤ)」では、西東京市や小平市など、近辺に避難した方の経済的安定を図る試みがなされています。

代表の別當さんにお話を伺いました。

### ー現在の状況

当初は西東京市のエリザさんだけでしたが、今は5人の雇用創出を実現できました。

最近メディアの露出が多くなり、テレビや新聞の取材も多いです。小平にもオープンできて、着実にお客様が来ていただける機会が多くなってきました。皆さんコミュニケーションが難しい部分もありますが、慣れてきています。

営業日 ※詳細はHP <https://www.nadiya-nishitokyo.com/>  
 [金曜・土曜] Ripple Nishitokyo(西東京市南町5-7-8サンスクエアオオヤマ1F)  
 11時~13時30分(テイクアウトは14時30分まで)  
 [土曜・日曜] Mat troi(西東京市新町1-13-10)  
 ※ボルシチの委託販売  
 [日曜] YANA Café(ヤナカフェ)西東京(西東京市柳沢2-13-9)  
 ※ボルシチの委託販売  
 [月曜] シェアキッチンさくら(小平市天神町2-28-6)  
 11時~14時30分

一番人気のNadiyaセット(1600円)  
 ボルシチとヴァレーニキ、サラダと紅茶にパンかおにぎりのセット



スタッフの新井さん、小平市に避難したナターシャさんとヴィクトリアさん、代表の別當さん

### ーこれからの展開は

彼女たちは避難民なので、戦争が終わったら帰らなければいけない。彼女たちがいる間はできる限り支援するつもりです。

目標は「受け入れるだけをゴールにしない」。ここに来てもらって終わりにせず、ここから輝いていこうという希望を見出してもらえればと思っています。

メニューは当初ボルシチだけでしたが、ヴァレーニキというウクライナの水餃子などを追加するようになりました。

このあいだ「社会福祉法人ウーノ」と知り合い、障がい者の雇用創出をするという点で似ている境遇かなということもあり、お互い協力することにして、パンを仕入れることになりました。

クラウドファンディングなどで募金いただくこともあり、なんとか皆様の支援でやっていけています。色んなことをやって継続することが大切だと考えています。



~もっと素敵な暮らしにしていきたい~

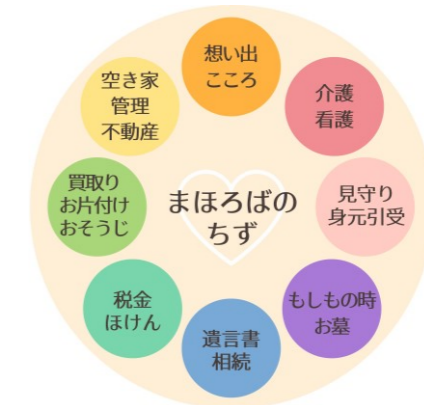
ささえ合うことから始まる 地域の輪

## 【Happy終活サポートセンター まほろばのちず】

私たち、Happy終活サポートセンターまほろばのちずは、皆さんの終活のお悩み事を、ワンストップで解決できるよう各専門家を集め活動しています。これまでたくさんの終活サポートをしてきましたが、コロナにより以前と比べ、相談内容がとても変わってきました。コロナ前の、私たちにこられた終活相談で一番多かったのは「相続・財産関係」でした。

2022年の終活相談第1位は「墓じまい」！2位は「家族葬」。3位は「生活全般。将来どうしたらいいかわからない」でした。

さらに、その中でも、身寄りはいらぬけれど頼れる人がいない“おひとり様”からの相談が多くなりました。“おひとり様”とは、たとえば、ご本人は独身またはパートナーを亡くし、兄弟はいらぬけれど、それぞれ家庭を持っているので頼りづらい。お子さんがいないまたはいるけど障害を持っているので自分がもしものとき子どもの将来が不安。頼れる身寄りはいらぬけれど、遠くに暮らしているので頼みづらい。このような方を私たちは、“おひとり様”と呼んでいます。



同時に、地域の見守り体制を強化しなければならないと感じています。今、私たちにできること。それは地域の方、ご近所さんとのコミュニケーションをもっと取ることです。

映画「三丁目の夕日」に描かれているようなご近所さんみんなが家族。お互いに支え合いながら暮らしていけたら、“おひとり様”なんていなくなるのではと感じました。これからももっと心豊かな社会になれるよう、まほろばのちずメンバー全員、より良い社会づくりをしてまいります。(文:代表 田中友子)



## 第15回 NPO市民フェスティバル 実行委員募集

市内で活動する個人や団体が集まり、それぞれのアイデアを持ち寄って、第15回NPO市民フェスティバル(2024年1月下旬開催予定)を企画・運営するための会です。

毎月1回程度打合せを行い、本番に向けて準備していきます。

昨年度の実行委員会はすべてzoomで開催。あなたの応募をお待ちしております！

第1回実行委員会

日時:7月13日(木)19時~ 20時



左記QRコード  
(Googleフォーム)より  
お申込みください。  
<申込期限>  
6月30日(金)

### 新たな登録団体<3月~4月>

(説明文は登録時に各団体から頂いた「目的」の項を転載しています)

#### ◆ハッピーガーデナーズ

私たちは児童・生徒・市民が楽しみながら園芸技術を習得できるようにサポートし、植物を通してみんなが幸せになるような園芸活動を進めています。

活動としては、園芸に関わる講座の開設、依頼に対して講師およびサポーターの派遣等を実施しています。

#### ◆西東京市視覚障害者協会

視覚障害者の生活の向上および利便性の向上を図るため、会員相互の親睦を図り、社会参加を支持し、市当局、関連団体、障害者団体との交流。

#### ◆NPO法人 NO FOOD WASTE

食品ロス問題の普及啓発意識改革事業を行い、食品の無駄をなくすよう努めることで、心豊かな社会づくりに寄与することを目的とする。

<登録団体 185> \*2023年4月末現在

ゆめこらぼの発行物は「UDフォント」を使用しています。

## サロンの特集コーナー 図書館との協働

ゆめこらぼのサロンでは、毎月テーマを設けて市民活動の資料や書籍などを展示しています。

【今後のテーマ(予定)】

6月 環境

7月 福祉

8月 平和

ぜひ見に来てください。お待ちしております！

西東京ボランティア・市民活動センター

「ボラセン」からのお知らせ

### 夏！体験ボランティア

### 西東京 2023

- 体験期間:7月21日(金)~8月31日(木)
- 受付期間:7月 3日(月)~8月 4日(金)  
9:00~17:00 (日曜・祝日は除く)
- 参加資格:小学生以上で、ボランティア活動に興味のある方。
- 申込方法:ご本人が西東京ボランティア・市民活動センターに直接お越しください。
- 募集定員:各施設・団体の募集人数になり次第、順次締め切ります。
- 詳細は、西東京市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。  
活動先の情報など随時、更新を予定しています。



問合せ:西東京ボランティア・市民活動センター

☎042-466-3070

受付時間(日・祝除く)9時~17時

西東京市市民協働推進センター  
ゆめこらぼ



〒188-0012

西東京市南町5-6-18イングリビル1階

Tel:042-497-6950 Fax:042-497-6951

E-mail:yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp

https://www.yumecollabo.jp/

Facebook・Instagramも公開中！

開館時間 月~土 10時~19時

休館日 毎週日曜日・祝日・年末年始